

持続的活用を可能とする空き家の福祉的活用

(一般社団法人かながわ福祉居住推進機構)

課題	空きを家の福祉的活用を普及する
目的	①空き家の解消と、②地域包括ケアの仕組みづくり、の2つの課題を同時に持続的に行なわれている事例を紹介し、同様の取り組みを促進する。
取組内容	・主要自治体の取り組みや、特徴的な事例を調査する。 ・有効事例の紹介、空き家所有者と活用者のマッチングサイトを構築する。
成果	・新たに「空き家福活サイト」を構築し、事例や補助制度の紹介、相談・マッチングの仕組みを開発した。

取組の概要

1 自治体等に対するアンケート調査の実施

全国の120の自治体の住宅政策担当課、福祉政策所管課等を対象として、空き家対策、福祉目的の活用、有効事例について調査した。

2 有効と考えられる事例の詳細調査

アンケート調査と独自調査で把握した事例の中で、他の地域で有効と考えられる事例を抽出し、訪問等による詳細調査を実施した。

3 Webサイト「空き家福活ネット」の新規構築

空き家の福祉的活用を促進するため、所有者・利用者のマッチングサイトを構築した。

